



2026年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 横浜ゴム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5101 URL https://www.y-yokohama.com
 代表者（役職名） 代表取締役会長兼CEO（氏名） 山石 昌孝
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 小河原 雅宏 (TEL) 0463-63-0414
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	303,806	10.4	44,439	84.6	26,007	34.5	14,717	72.6	26,269	—
2025年12月期第1四半期	275,118	9.0	24,072	△3.2	19,340	△27.7	8,525	△56.9	△33,218	—

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益	売上収益 事業利益率
	円 銭	円 銭	%
2026年12月期第1四半期	93.62	93.32	14.6
2025年12月期第1四半期	53.74	53.59	8.7

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第1四半期	2,046,220	1,052,637	1,043,476	51.0	6,616.73
2025年12月期	1,998,360	1,040,231	1,030,851	51.6	6,536.66

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	48.00	—	86.00	134.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	62.00	—	110.00	172.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	610,000	5.3	75,000	20.7	86,000	56.8	45,000	26.6	286.25
通期	1,300,000	5.3	188,000	12.9	191,500	25.2	109,000	3.4	693.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期1Q	166,396,381株	2025年12月期	166,396,381株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	8,693,638株	2025年12月期	8,693,419株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期1Q	157,205,547株	2025年12月期1Q	158,652,132株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
要約四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(適用される財務報告の枠組み)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%
売上収益	275,118	303,806	10.4
タイヤ	250,318	278,118	11.1
MB	23,017	23,985	4.2
その他	1,782	1,702	△4.5
事業利益	24,072	44,439	84.6
タイヤ	22,215	42,019	89.1
MB	1,845	2,237	21.2
その他	12	180	1,431.3
調整額	1	4	—
営業利益	19,340	26,007	34.5
税引前四半期利益	13,875	25,964	87.1
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	8,525	14,717	72.6

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当社グループは、既存事業における強みの「深化」と新しい価値の「探索」をさらに推し進め、変革の「総仕上げ」を目指す中期経営計画「Yokohama Transformation 2026 (YX2026)」の取り組みにより、当第1四半期連結累計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)は、全事業領域で好調な実績となりました。当第1四半期連結累計期間の連結売上収益は、3,038億6百万円(前年同期比10.4%増)、連結事業利益は444億39百万円(前年同期比84.6%増)、連結営業利益は、米国セーラム工場の閉鎖に伴う一時費用130億円の計上はあったものの260億7百万円(前年同期比34.5%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は147億17百万円(前年同期比72.6%増)となりました。

タイヤセグメントの売上収益は2,781億18百万円(前年同期比11.1%増)で、当社グループの連結売上収益の91.5%を占めました。

タイヤ消費財における新車用の売上収益は、中国での日系自動車メーカーの販売不振の影響はありましたが、国内で当社納入車種の販売が好調に推移したことなどにより前年同期を上回りました。一方、市販用の売上収益は、北米での天候不順の影響などによる販売減少はあったものの、国内においてかねてからの丁寧な販売活動が奏功していることや、欧州各国におけるハイインチ品販売への注力などにより高付加価値商品販売が伸長したほか、中国・インドなど各地域で新規取引先の開拓や既存顧客との取引拡大が順調に進んだことで全体として前年同期を上回りました。

OHT(オフハイウェイタイヤ)の売上収益は、厳しい需要環境の中でも販売拡大に努めたことで前年同期を上回りました。農機用タイヤは、新車用においては、需要の緩やかな回復や顧客との関係強化によりシェアが向上したことなどから前年同期を上回りました。市販用においても、当社「Mitas(ミタス)」「Alliance(アライアンス)」「Galaxy(ギャラクシー)」ブランドを中心に、マルチブランド戦略を推進したほか、北米の回復もあり前年同期を上回りました。

MB(マルチプル・ビジネス)セグメントの売上収益は239億85百万円(前年同期比4.2%増)で、当社グループの連結売上収益の7.9%を占めました。

ホース配管事業の売上収益は、国内油圧事業において市販用を強化したものの、北米自動車メーカーの減産等の影響により前年同期を下回りました。

工業資材事業の売上収益は、コンベヤベルトの高シェアの維持に努めたほか、海洋商品において案件を着実に成約につなげたことや、過年度から注力してきた防衛装備品の売上が伸長したことで、前年同期を上回りました。

全社の事業利益は、タイヤ消費財での高付加価値商品（AGW）やハイインチ品の販売増に加え、OHT事業での販売数量増、MB事業における既存事業の収益性改善、抜本的コスト改善の積み増しや構造改革などの内部努力が寄与し、増益となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて478億60百万円増加し、2兆462億20百万円となりました。これは、主に有形固定資産、営業債権、棚卸資産が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて354億53百万円増加し、9,935億83百万円となりました。これは、主に有利子負債が増加したことによるものです。

資本合計は前連結会計年度末に比べて124億6百万円増加し、1兆526億37百万円となりました。これは、主に為替相場変動の影響によりその他の資本の構成要素が増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期第2四半期（中間期）及び2026年12月期通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	107,391	93,594
営業債権及びその他の債権	333,987	350,063
その他の金融資産	8,576	12,837
棚卸資産	319,055	332,081
その他の流動資産	39,818	41,713
小計	808,828	830,288
売却目的で保有する非流動資産	17,340	17,210
流動資産合計	826,168	847,498
非流動資産		
有形固定資産	634,266	655,212
のれん	332,899	336,597
無形資産	126,438	125,480
その他の金融資産	44,072	47,317
繰延税金資産	7,488	10,744
その他の非流動資産	27,029	23,373
非流動資産合計	1,172,192	1,198,722
資産合計	1,998,360	2,046,220

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	112,706	125,639
社債及び借入金	135,230	202,964
その他の金融負債	33,577	27,897
未払法人所得税	53,896	23,956
その他の流動負債	111,632	99,122
流動負債合計	447,041	479,578
非流動負債		
社債及び借入金	400,540	399,608
その他の金融負債	44,286	51,611
退職給付に係る負債	16,734	15,652
繰延税金負債	29,365	26,752
その他の非流動負債	20,163	20,382
非流動負債合計	511,089	514,005
負債合計	958,130	993,583
資本		
資本金	38,909	38,909
資本剰余金	29,967	30,045
利益剰余金	709,386	710,225
自己株式	△15,662	△15,664
その他の資本の構成要素	268,251	279,961
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,030,851	1,043,476
非支配持分	9,379	9,161
資本合計	1,040,231	1,052,637
負債及び資本合計	1,998,360	2,046,220

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上収益	275,118	303,806
売上原価	△183,904	△185,795
売上総利益	91,214	118,010
販売費及び一般管理費	△67,142	△73,571
事業利益	24,072	44,439
その他の収益	1,149	944
その他の費用	△5,881	△19,377
営業利益	19,340	26,007
金融収益	1,069	4,449
金融費用	△6,535	△4,492
税引前四半期利益	13,875	25,964
法人所得税費用	△5,266	△11,060
四半期利益	8,609	14,904
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	8,525	14,717
非支配持分	84	187
四半期利益	8,609	14,904
基本的1株当たり四半期利益(円)	53.74	93.62
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	53.59	93.32

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期利益	8,609	14,904
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	△24	2,048
確定給付制度の再測定	△4,606	△476
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△245	430
在外営業活動体の換算差額	△36,952	9,364
税引後その他の包括利益	△41,827	11,366
四半期包括利益	△33,218	26,269
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△33,015	26,111
非支配持分	△203	158
四半期包括利益	△33,218	26,269

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2025年1月1日 残高	38,909	31,386	619,730	△15,441	198,727	225
四半期利益			8,525			
その他の包括利益					△36,663	△245
四半期包括利益	—	—	8,525	—	△36,663	△245
自己株式の取得				△4,179		
剰余金の配当			△8,293			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△105				
利益剰余金への振替			△4,606			
連結範囲の変動						
所有者との取引額等合計	—	△105	△12,899	△4,179	—	—
2025年3月31日 残高	38,909	31,281	615,357	△19,620	162,064	△20

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2025年1月1日 残高	20,435	—	219,387	893,971	10,042	904,013
四半期利益			—	8,525	84	8,609
その他の包括利益	△26	△4,606	△41,540	△41,540	△287	△41,827
四半期包括利益	△26	△4,606	△41,540	△33,015	△203	△33,218
自己株式の取得			—	△4,179		△4,179
剰余金の配当			—	△8,293	△277	△8,570
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	△105	△583	△688
利益剰余金への振替		4,606	4,606	—		—
連結範囲の変動			—	—		—
所有者との取引額等合計	—	4,606	4,606	△12,577	△860	△13,438
2025年3月31日 残高	20,409	—	182,453	848,379	8,979	857,358

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2026年1月1日 残高	38,909	29,967	709,386	△15,662	247,674	△1,012
四半期利益			14,717			
その他の包括利益					9,389	430
四半期包括利益	—	—	14,717	—	9,389	430
自己株式の取得				△1		
剰余金の配当			△13,562			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引						
利益剰余金への振替			△316			
連結範囲の変動		78				
所有者との取引額等合計	—	78	△13,879	△1	—	—
2026年3月31日 残高	38,909	30,045	710,225	△15,664	257,063	△582

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2026年1月1日 残高	21,589	—	268,251	1,030,851	9,379	1,040,231
四半期利益			—	14,717	187	14,904
その他の包括利益	2,052	△476	11,394	11,394	△28	11,366
四半期包括利益	2,052	△476	11,394	26,111	158	26,269
自己株式の取得			—	△1		△1
剰余金の配当			—	△13,562	△377	△13,940
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	—		—
利益剰余金への振替	△160	476	316	—		—
連結範囲の変動			—	78		78
所有者との取引額等合計	△160	476	316	△13,486	△377	△13,863
2026年3月31日 残高	23,480	—	279,961	1,043,476	9,161	1,052,637

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	13,875	25,964
減価償却費及び償却費	18,137	20,410
減損損失	1,883	3,856
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	432	116
受取利息及び受取配当金	△780	△961
支払利息	2,164	2,680
固定資産除売却損益(△は益)	△28	△50
売上債権の増減額(△は増加)	7,785	△1,395
仕入債務の増減額(△は減少)	8,729	2,123
棚卸資産の増減額(△は増加)	△18,038	△10,654
その他	△13,979	△16,245
小計	20,180	25,844
利息及び配当金の受取額	796	943
利息の支払額	△2,265	△2,798
法人所得税の支払額	△37,574	△53,093
営業活動によるキャッシュ・フロー	△18,862	△29,105
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△5,178
定期預金の払戻による収入	1,578	—
有形固定資産の取得による支出	△21,005	△32,594
有形固定資産の売却による収入	268	1,476
無形資産の取得による支出	△109	△322
投資有価証券の取得による支出	△3	△4
投資有価証券の売却による収入	27	256
子会社の取得を含む事業譲受による支出(取得した現金及び現金同等物控除後)	△141,862	—
その他	△1,618	△683
投資活動によるキャッシュ・フロー	△162,722	△37,050
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	157,177	34,430
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	3,000	40,000
長期借入金の返済による支出	△7,702	△7,724
リース負債の返済による支出	△2,793	△3,351
自己株式の取得による支出	△4,179	△1
配当金の支払額	△8,301	△13,415
その他	△837	△357
財務活動によるキャッシュ・フロー	136,365	49,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,632	2,776
現金及び現金同等物の減少額	△46,851	△13,797
現金及び現金同等物の期首残高	136,215	107,391
現金及び現金同等物の四半期末残高	89,363	93,594

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(適用される財務報告の枠組み)

当社の要約四半期連結財務諸表（要約四半期連結財政状態計算書、要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結包括利益計算書、要約四半期連結持分変動計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記）は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、同基準第5条第5項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しており、国際会計基準第34号「期中財務報告」で求められる開示項目及び注記の一部を省略しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の総合的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

各報告セグメントに属する主要な製品

報告セグメント	主要製品
タイヤ	乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、農業機械用、鉱山・建設車両用、産業車両用、林業機械用などの各種タイヤ、チューブ、アルミホイール、自動車関連用品
MB	コンベヤベルト、各種ホース、防舷材、オイルフェンス、マリンホース、航空部品

(2) セグメント収益及び業績に関する情報

報告セグメントの数値は事業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	計	調整額 (注) 3	連結
	タイヤ	MB				
売上収益						
外部顧客	250,318	23,017	1,782	275,118	—	275,118
セグメント間	265	28	5,675	5,968	△5,968	—
合計	250,583	23,045	7,457	281,085	△5,968	275,118
セグメント利益 (事業利益) (注) 2	22,215	1,845	12	24,071	1	24,072
その他の収益及び費用						△4,732
営業利益						19,340

(注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。

2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	計	調整額 (注) 3	連結
	タイヤ	MB				
売上収益						
外部顧客	278,118	23,985	1,702	303,806	—	303,806
セグメント間	237	32	5,370	5,639	△5,639	—
合計	278,355	24,017	7,073	309,445	△5,639	303,806
セグメント利益 (事業利益) (注) 2	42,019	2,237	180	44,435	4	44,439
その他の収益及び費用						△18,433
営業利益						26,007

(注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。

2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

(重要な後発事象)

該当する事項はありません。